



様式第12号 (第14条関係)

令和6年5月31日

令和5年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事 平井 伸治 様

住 所 鳥取県西伯郡日吉津村日吉津2282

団体名 特定非営利活動法人 大地

代表者職・氏名 理事長 河原 道弘

令和5年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

1 寄附金受入額 令和5年度合計 34,400円

2 添付書類

(1) 寄附金活用実績報告書<様式第12号の2>

(2) 寄附金活用収支決算書<様式第12号の3>

様式第12号の2 (第14条関係)

令和5年度寄附金活用実績報告書

事業名	障がい者が作る白ねぎを、全国へ！
実施期間	令和5年7月26日～令和6年3月31日
事業内容 ※対象者の範囲や人数、実施方法等を具体的に記入。	期間：令和5年7月～令和6年3月 場所：日吉津村内 対象者：いちごの広場 就労継続支援B型サービス利用者、及び職員 内容：今後の更なる栽培・出荷規模の拡大を目指し、機械化、省力化を達成するため、以下のような費用に充当する。 ・畑の整備や管理に必要な作業機械の整備 ・メンバーの作業負担が軽減できる作業具や環境の整備
事業実施の成果・効果 (見込み)	・肥料散布機の導入を行った結果、従来職員しか出来なかった作業に利用者も取り組めるようになり、作業の幅が広がった。 また、職員の負担軽減にも繋がった。 ・覆土機の導入を行った結果、簡単かつ均一な播種作業が可能になり、時間効率が2倍程度に改善、かつ精度の高い作業が可能になった。 以上の取組によって次期（今年度収穫分）栽培数を増やすことが可能になり、次の収穫及び出荷量の増加が期待でき、利用者の工賃向上が見込める。

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、その見込みを記載すること。

様式第12号の3 (第14条関係)

令和5年度寄附金活用収支決算書

【収入】

区 分	金額 (円)	内 訳
支援寄附金	34,400 円	(第3回交付分)
自己資金	8,743 円	自己資金
収入 計	43,143 円	

【支出】

区 分	金額 (円)	内 訳
消耗品費	31,573 円	マルチ散布機 KT-60pro
消耗品費	11,570 円	みくに式 覆土専用機
支出 計	43,143 円	

※支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費など、経理上の区分名で記載すること。